

### ■中国：シェールガスの開発を大いに推進する方針

国家発展改革委員会、国土资源省、財政省、国家能源局などは2012年3月16日、「シェールガス発展第12次5カ年計画」を発表した。これに先立ち、国土资源省は3月1日、シェールガス資源に関する初の調査・評価結果を発表し、大陸部のシェールガスの埋蔵量は134兆4,200億m<sup>3</sup>、採取可能量が25兆800億m<sup>3</sup>（青海省とチベットを除く）と推測されている。これは、米国並みの量に匹敵する。また、「十二・五計画」期間に探査と開発を推進し、「十三・五計画」期間に商業採掘を実現できるように努力するとされている。順調にいくと、2020年には、シェールガスの産出量は年間1,000億m<sup>3</sup>に達すると見込まれ、2020年時点の天然ガスの消費量を3,000億m<sup>3</sup>とすると、シェールガスはその3分の1に相当する。